

# KRC WEB REPORT

## 徒然想

スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋。さまざまな秋がありますが、皆様はどのような過ごし方がお好きでしょうか。さて、恐縮ですがわたくしのお薦めをひとつ。リュックの中に、お気に入りの文庫本と秋の味覚を一品、お湯を沸かせる携帯バーナー、水筒も詰め込んで自転車に乗り(あるいは徒歩で)、河川敷や景色の良いところまで行きます。爽やかな秋のうろこ雲を見上げながら、持参したバーナーでコーヒーを淹れ、秋の味覚を頬張って文庫本を読みます。これで、スポーツ・食欲・読書の秋を一気に満喫できます。ぜひ、次の晴れた休日あたりにいかがでしょうか。

## TECHNICAL TOPICS 今月の技術情報

### 通信インフラを有効利用した計測システム

近年、通信インフラの整備が急速に進み、大容量・高速化通信を容易に利用できるようになりました。計測システムの分野でも、これらの通信インフラを応用したサービスを利用する機会が徐々に増えています。以下では、PC分野で活用されているイーサネットを利用した計測システムについてご紹介します。

イーサネットを利用した計測システムは、次のようなケースに適しています。

- 1.大規模現場で複数台のデータ収録器を設置する
- 2.PCとデータ収録器間の接続延長が長距離になる
- 3.現場の経路条件により有線による配線が困難
- 4.計測期間中に配線の切り替えが多数になる

イーサネットを利用した計測システム例を図-1 に示します。イーサネットでネットワークを構築すると、計測データの通信のほか、警報出力や遠隔操作までが一つのネットワークで完結するため、スマートな計測システムが構築できます。またネットワーク構築に必要な機器は、特別な専用機器ではなく市販品を利用できるため、コストが抑えられます。

さらに次のような付帯効果があります。

- ①各機器それぞれにIPアドレスが付与されているため、障害箇所の特特定が容易です。図-2 に示すような死活監視システムへの展開も容易です。
- ②計測途中で新たな機器を組み込む場合でも再配線作業が不要で、IP アドレスを付加すればシステム更新が可能です。

今後もこれらの技術に関する情報収集を行い、有効な技術については積極的に採用し、計測システムをさらに進化・発展させていきたいと考えています。詳細はこちらのホームページでもご覧いただけます。 <http://www.krcnet.co.jp/topics/topics51.html>

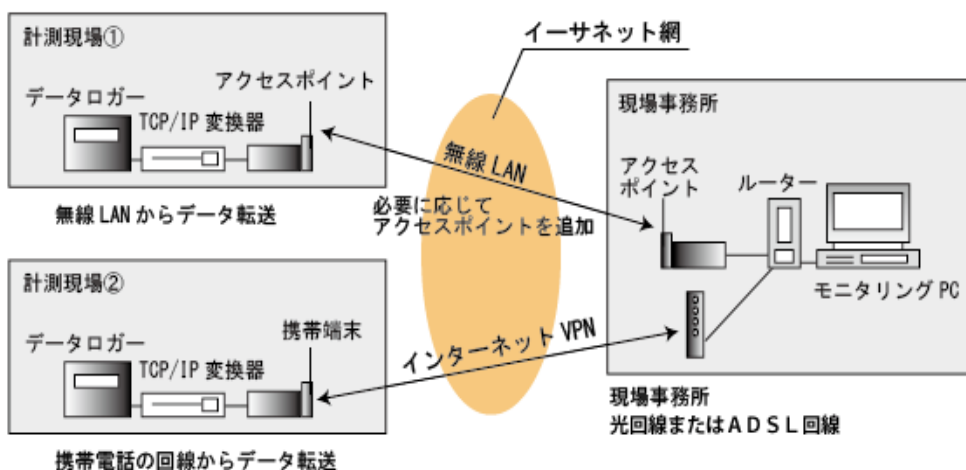


図-1 イーサネットを利用したシステム例

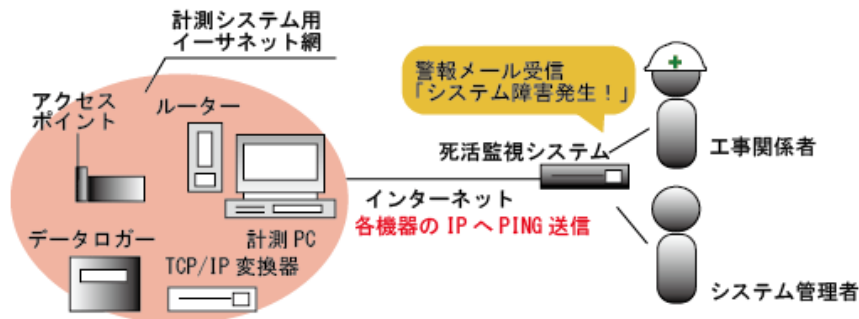


図-2 死活監視システム